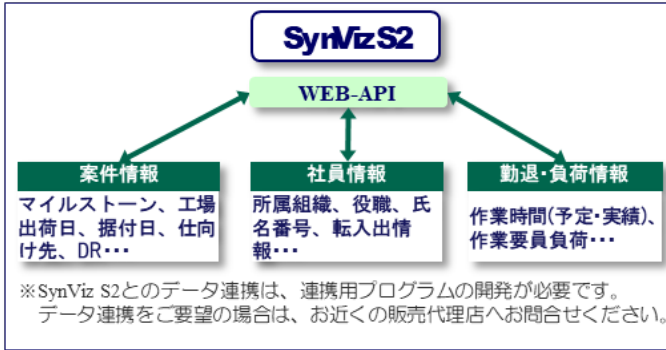


# 主な基本機能ご紹介

SynViz S2の特徴的な基本機能を紹介します。他にも、テンプレート展開、属性編集、マスター一括登録、アクセス制御、ログ管理を搭載しています。

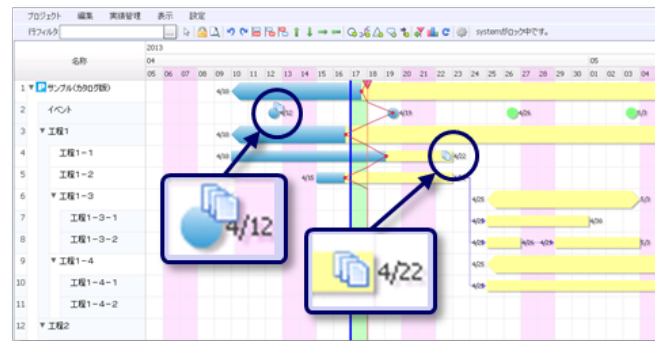
## 他システムデータ連携により業務適合度アップ！

連携用プログラムにより、計画や実績などデータの取得/登録/更新ができ、既存システムとのデータ連携が可能です。



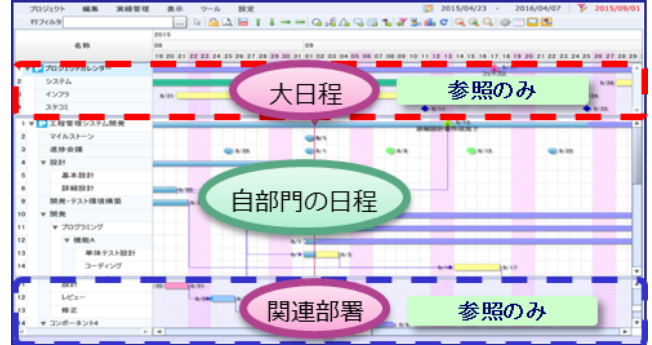
## タスクと成果物を一元管理！

マイルストーン/タスクへ成果物を登録することで一元管理が可能です。URLをリンク登録することもでき、文書管理システムとの共用も可能です。



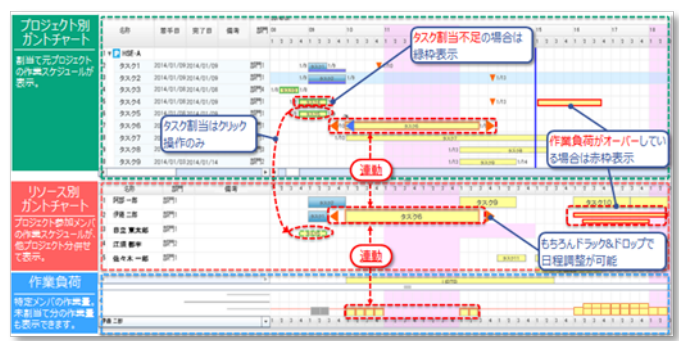
## 関連プロジェクトを紐付け、整合性のある計画作成！

大日程や関連部署の日程など、自部門のプロジェクトと並べて表示させることで、関連日程を確認しながら日程の調整、進捗の確認ができます。



## 工程とメンバのスケジュール/作業量を同時調整！

プロジェクトメンバの作業スケジュールや負荷状況を確認しながら、簡単操作でタスクのリソース割当てができます。

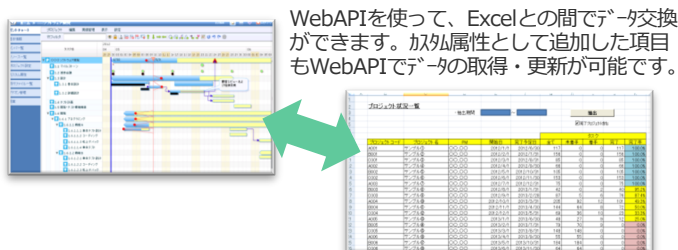


# システムの拡張性

独自の管理項目を追加してプロジェクト管理を行いたい方へ。

お客様のプロジェクト管理の管理項目をカスタム属性として追加、画面で字情報の入力・表示することができます。お客様の使い方に合わせて、運用開始後でも機能追加が可能です。

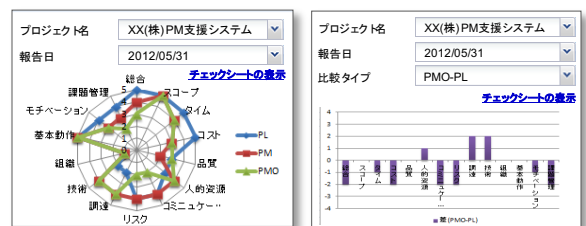
- カスタム属性機能**  
 プロジェクトやタスクといった要素にユーザー独自の管理項目を追加できます。画面の操作によってユーザーが自分で定義を追加・変更可能です。
- Webサービス (Web API)**  
 「SynViz」が保持するあらゆるデータにアクセスできるAPIを提供します。外部プログラムから自由自在に情報を取得・更新でき、柔軟なシステム連携を実現します。



業務適合度向上/システム連携/社内利用したい方へ。

既存システムとより密なデータ連携と、利用社様独自の画面開発を行い、業務への適合度向上を狙います。

- オリジナル機能画面の追加開発が可能**  
 お客様の業務/用途に合わせ、標準ではできない機能画面の追加開発が可能です。他システムとのデータ連携と併せて開発することで、よりお客様業務シナリオに適合しご活用いただけます。
- プロジェクト評価やEVMなど独自管理画面の実現も可能**  
 例えばプロジェクト評価やEVM画面の開発により、プロジェクトを異なる視点で評価することが可能です。



※SynViz S2オリジナル画面の追加開発をご要望の場合は、お近くの販売代理店へお問合せください。



株式会社トヨタシステムズ

URL : <https://www.toyotasystems.com>